2020年11月13日(金曜日)

『船員行政ニュース』1055 国土交通省海事局
船員政策課

「船員の健康確保に向けて」を公表しました

「船員の健康確保に関する検討会の議論のとりまとめ」

わが国では、少子高齢化による中長期的な生産年齢人口の減少を背景に、さまざまな業種で担い手不足が深刻化しています。海運においても、船員となる人材の確保が課題となっており、意欲ある人材が船員として健康に長く働き続けるには、一層の船員の健康管理が必要です。

一方で、働き方改革が進んでいる陸上の労働者については、産業保健機能の強化等を内容とする働き方改革推進法が平成30年に成立し、令和元年4月から順次施行され、労働者が健全に働き続けることができるような環境整備が進められています。

このような中、国土交通省では、船員についても、若年者が安心して選択できる魅力ある職業へと変えていくため、陸上の制度を参考としつつ、産業医制度、ストレスチェック制度、長時間労働者の面接指導の導入等の船員の健康確保に関する事項について検討するため、令和元年9月から、産業医学および労働衛生の専門家、産業保健団体、労働者団体、事業者団体等からなる「船員の健康確保に関する検討会」を開催し、議論を重ねてきました。

このたび、その議論の結果をとりまとめた「船員の健康確保に向けて」を令和2年10月19日に公表しました。

とりまとめ資料「船員の健康確保に向けて」は次のサイトからご覧ください。

https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_tk1_000087.html

とりまとめに関するお問い合わせなどはこちらまで

国土交通省海事局 船員政策課労働環境対策室

TEL 03(52553)8652

【おわびと訂正】

8月7日付紙面に掲載したハラスメント防止対策強化の記事中、東北運輸局関係部署の電話番号に誤りがありました。

正しくは「022-791-7525」でした。

おわびして訂正します。

〔ファクスだより〕